

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌



10月10日(木)に隠岐空港で行われた航空機事故対応訓練に参加しました。
隠岐広域連合では様々な状況において迅速に対応できるよう訓練・研修に取り組みます。

CONTENTS

- 令和5年度決算の概要について
- 議会報告
- 行政視察報告
- 隠岐病院からのお知らせ
- 消防からのお知らせ
- レインボープラザからのお知らせ

隠岐4町村総人口

	総人口	19,034 人
	男	9,303 人
	女	9,731 人
	世帯数	10,045 戸

(令和 6 年 11 月末現在)

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万 2016
TEL：08512-6-9150 (代表)
FAX：08512-6-3330
ホームページ
<https://okikouiki.jp>

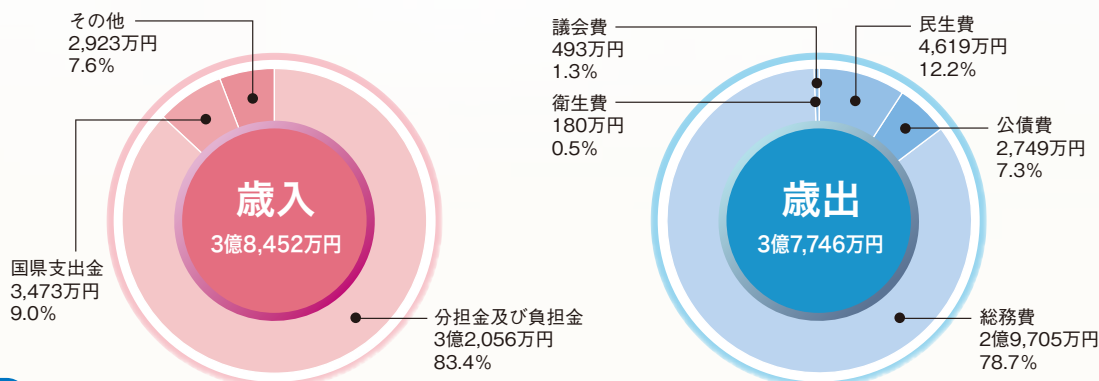


こちらから隠岐広域連合の
ホームページがご覧になれます

令和5年度 隠岐広域連合決算の概要について

一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計の各決算の概要をお知らせします

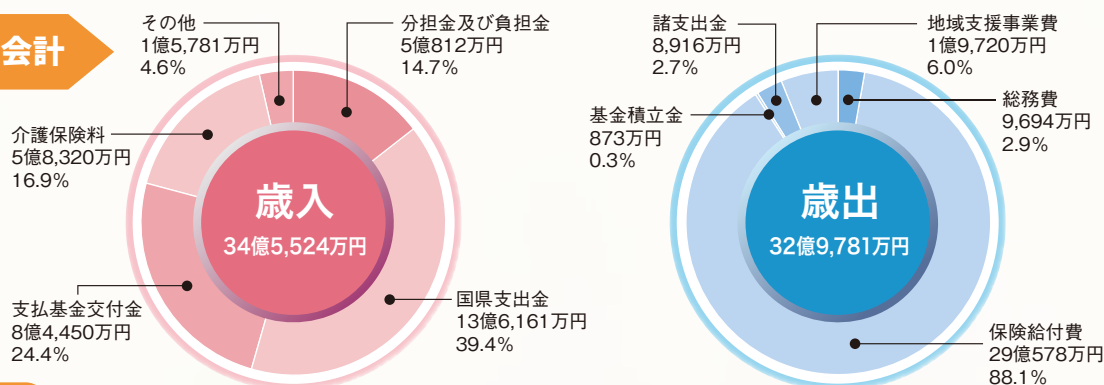
一般会計



決算の状況

- 決算額は、3億7,746万円で、前年度に比べて1億293万円の減となりました。
- 超高速船「レインボージェット」については、乗組員不足による運航ダイヤの変更があったものの、年間乗客数は10万1,555人(4,644人増)となりました。
- レインボープラザについては、令和5年5月のコロナ5類移行後も堅調に推移し、1万3,256人(923人増)となりました。また、宿泊業の人材不足を起因とする人件費や委託費の高騰に加え、燃料価格及び諸物価の高騰による維持管理費の増加に対応するため、松江市内同業他社の動向を踏まえ、宿泊料金の値上げを実施しました。

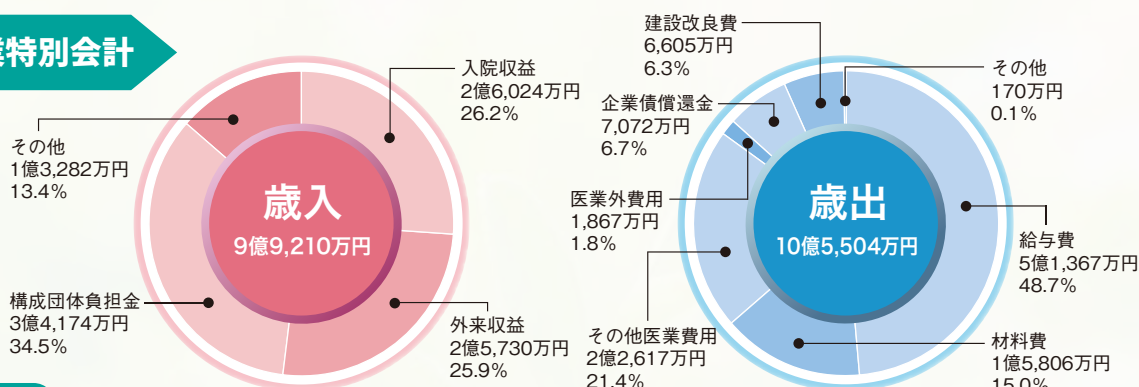
介護保険事業特別会計



決算の状況

- 決算額は32億9,781万円で、前年度に比べて1,965万円の減となりました。
- 第1号被保険者数が7,994人(98人減)、認定者数1,737人(32人減)、認定率21.7%(0.2%減)となりました。
- サービス受給者数については、1,515人(74人減)と減少しました。
- サービス受給者数が減少したことで、サービス受給率は19.0%(0.6%減)と減少しました。

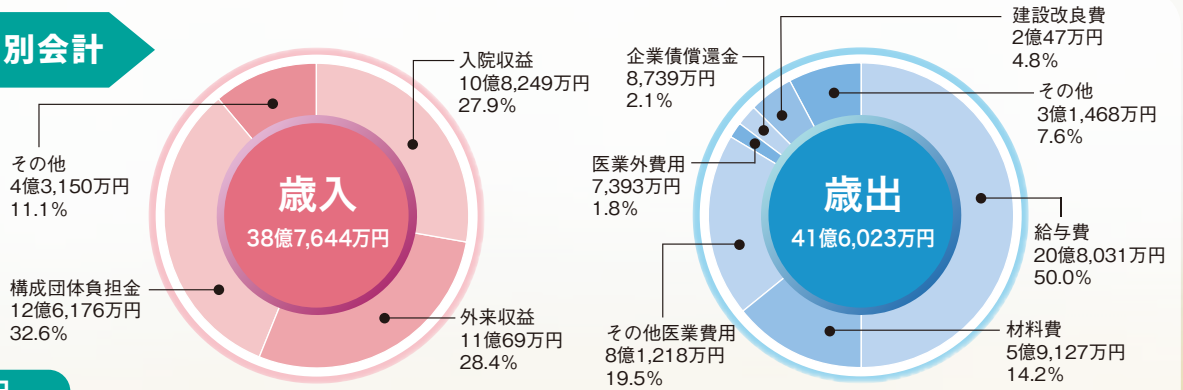
隠岐島前病院事業特別会計



決算の状況

- 事業収益については、9億9,210万円(9,440万円減)、事業費用については、10億5,504万円(1億4,659万円減)となり、その結果、事業損失は6,294万円となりました。
- 年間延べ患者数については、入院1万197人(744人減)、外来2万8,718人(460人増)となりました。
- 病床機能については、国の方針により令和5年度末をもって、介護型療養病床が廃止となることから、令和5年5月より介護型療養病床8床を医療型療養病床へ変更しました。
- 診療体制については、常勤医師7人と非常勤医師による8診療科体制を継続しました。
- 医師、研修医、医学生、看護学生の研修受入れについては、109人(延べ1,122日)の実績となりました。これに加え、専攻医が従事をしながら研修を行う体制が確保できるなど、常勤医師の負担軽減や、将来の医師確保に向けた一定の成果が現れ始めています。

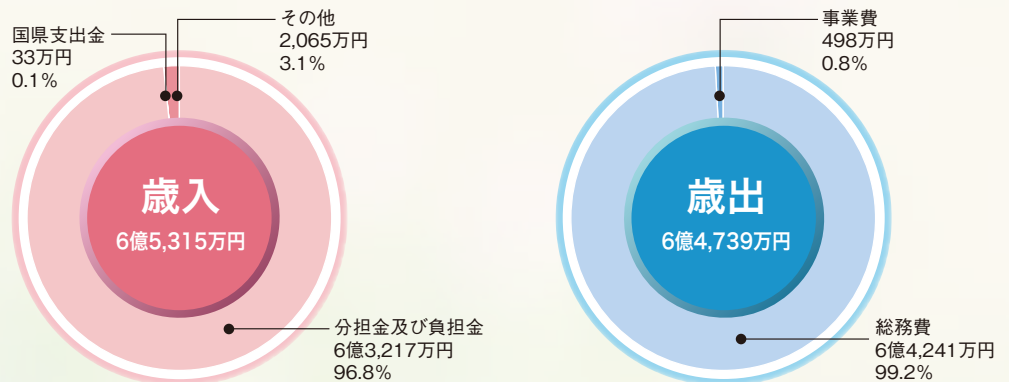
隠岐病院事業特別会計



決算の状況

- 事業収益については、38億7,644万円(2億2,365万円減)、事業費用については、41億6,023万円(232万円減)となり、その結果、事業損失は2億8,379万円となりました。
- 年間延べ患者数については、入院2万7,079人(1,007人増)、外来10万4,711人(2,472人減)となりました。
- 診療体制については、島根県、島根大学及び鳥取大学からの支援により、常勤医師26人を確保することができ、常勤医師不在の皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科及び専門外来については、非常勤医師の派遣により診療体制を確保することができました。また、精神科医療体制については、鳥取大学から2人の常勤医師の派遣を受けることができたため、常勤医師3人体制となり、隠岐圏域全体の精神科医療体制の充実につながりました。
- 医師、研修医、医学生、看護学生の研修受入れについては、院内に設置している「島の医療人育成センター」を中心に、専攻医4人、初期臨床研修医28人、医学生及び看護学生等29人の受入れ実績となりました。

消防事業特別会計



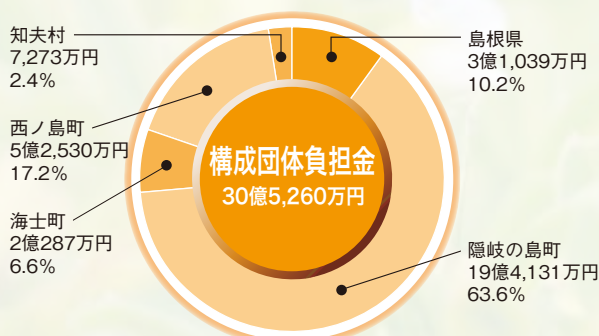
決算の状況

- 決算額は、6億4,739万円で前年度に比べて3,544万円の増となりました。
- 火災件数については12件(2件増)、救急件数は1,062件(113件増)、救助件数は13件(7件増)となりました。
- 隠岐ー本土間救急搬送については、ドクターヘリによる搬送件数は97件(6件減)、防災ヘリ等の他機関を使った救急業務共同処理件数は41件(7件増)となりました。
- 島前分署、海士出張所庁舎老朽化に伴う新庁舎施設整備事業については、令和8年度竣工に向け、各事業の発注支援業務及び積算・監理業務を委託し、建設予定地の測量、地質調査に着手しました。また、島前分署については建設予定地既存建物解体工事の設計に着手しました。
- 通信指令システム、消防救急デジタル無線システム機器を整備してから耐用年数の10年を目前に控えており、令和6年度から令和8年度の3か年事業で更新するにあたり、公募型プロポーザルを実施し、事業者選定を行いました。

構成団体負担金

負担金の内訳

- 負担金は、30億5,260万円で、前年度に比べて1億8,810万円の増となりました。
- 隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐4町村から支出いただく重要な財源となっており、事業ごとに、人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め、構成団体の負担金額が算定されています。



基金状況一覧

(単位：万円)

	基金名	令和5年度末現在高
一般会計	隠岐広域連合財政調整基金	1億1,350万円
	レインボープラザ整備基金	528万円
	隠岐広域連合人材育成基金	436万円
	隠岐航路維持振興基金	2,000万円
介護保険事業特別会計	介護給付費準備基金	1億7,641万円
隠岐島前病院事業特別会計	隠岐島前病院医療機器整備基金	8万円
	隠岐島前病院整備基金	3,104万円
隠岐病院事業特別会計	隠岐病院整備基金	218万円
合計		3億5,285万円

令和6年第1回隠岐広域連合議会 臨時会

9月6日(金)に隠岐広域連合議場において開催され、次の議案を上程し、原案のとおり全会一致で可決されました。

決算認定(令和5年度)及び公営企業に係る資金不足比率の報告

主な内容は、[令和5年度隠岐広域連合決算の概要]に記載しています。

財産の取得(1件)

財産の取得について(隠岐病院総合医療情報システム)

令和6年3月25日に実施した、公募型プロポーザルにより最優秀提案者に選定された、株式会社サンネットと3億1,900万円で契約の締結をするため、議会の議決を求めました。

令和6年度9月補正予算

	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	23億7,930万円	4,856万円	24億2,786万円
介護保険事業特別会計	33億6,701万円	1億5,776万円	35億2,477万円
隠岐島前病院事業特別会計	11億6,700万円	810万円	11億7,510万円
隠岐病院事業特別会計	43億1,708万円	3,027万円	43億4,735万円
国民健康保険中村診療所事業特別会計	1億2,157万円	260万円	1億2,417万円
国民健康保険五箇診療所事業特別会計	1億2,767万円	45万円	1億2,812万円
国民健康保険都万診療所事業特別会計	1億2,587万円	727万円	1億3,314万円
国民健康保険西郷歯科診療所事業特別会計	6,328万円	68万円	6,396万円
布施へき地診療所事業特別会計	3,841万円	5万円	3,846万円
久見へき地診療所事業特別会計	892万円	3万円	895万円
消防事業特別会計	13億1,270万円	1億1,869万円	14億3,139万円

★主な内容は、以下のとおりです。

一般会計

- 超高速船「レインボージェット」の前年度指定管理料精算に伴う増、フェリー「おき」指定管理納付金による隠岐航路維持振興基金の積立金の増、及び「仁万の里」の前年度指定管理料精算に伴う増額補正。

介護保険事業特別会計

- 介護保険事務処理システムの国が示す標準化システムへの移行に伴うガバメントクラウド接続に係る経費の増、令和5年度決算額確定による基金積立金及び国・県及び町村への返還金の増額補正。

隠岐島前病院事業特別会計

- 職員宿舍整備事業に伴う建設改良費の増額補正。

隠岐病院事業特別会計

- 医療従事者等住宅及び職員駐車場の借上げ料等の経費の増、訪問看護事業所の移転及びオンライン資格確認並びにオンライン請求の導入に伴う経費の増、及び訪問看護ステーション改修工事に伴う建設改良費の増額補正。

国民健康保険中村診療所事業特別会計

- 人事異動等に伴う人件費の減、派遣看護師採用に伴う報償費、旅費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費の増との差し引きによる増額補正。

国民健康保険五箇診療所事業特別会計

- 医師住宅シロアリ駆除・防除に伴う委託料の増額補正。

国民健康保険都万診療所事業特別会計

- 派遣看護師採用に伴う旅費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費の増、及び公印等の購入に伴う需用費の増額補正。

国民健康保険西郷歯科診療所事業特別会計

- オンライン資格確認導入等に伴う役務費、工事請負費の増額補正。

布施・久見へき地診療所事業特別会計

- 役務費の増額補正。

消防事業特別会計

- 次年度採用予定者の貸与品購入に伴う需用費の増、前年度決算額確定による償還金の増、島前分署施設整備にかかる造成範囲の拡大、取付道路の変更、ボーリング本数の増等に伴う委託料の増及び廃材処分費の増に伴う工事請負費の増、海士出張所施設整備における斜面崩落防止工事、ボーリング本数の増に伴う委託料の増、造成設計の変更に伴う工事請負費の増額補正。



隠岐広域連合議会 医療介護常任委員会行政視察

7月10日(水)から12日(金)まで議員6人、職員4人の10人で同じ離島である長崎県五島市に赴き、五島市が令和5年1月より開始している「モバイルクリニック事業」、五島中央病院が取り組んでいる「ローカル5Gを使用した遠隔診療支援に関する実証事業」について、行政視察を行いました。

はじめに、「モバイルクリニック事業」について、五島市役所に担当より資料に沿って詳細説明を受けた後、事業の車両運行を委託している(有)ばらもんタクシーにて、使用車両の説明と見学を行いました。

「モバイルクリニック事業」とは端的に言うと、オンライン診療と訪問看護の組み合わせであり、巡回診療車には、Webカメラ、ポータブルエコー、遠隔聴診器、心電図モニター、血圧計、体重計等が搭載されています。

この事業を導入した背景には、人口減少による交通の便の悪化に伴い、住民の移動手段が制限され、高齢者の医療機関への受診が難しくなっている、慢性疾患の重症化を予防する定期受診は重要である、在宅医療が増加しているが慢性的な医療人材の不足状態にある、などの課題に対処する必要に迫られて来ていた要因があったと言えます。

事業の効果としては、訪問診療に比べて患者1人に対する医師の拘束時間が短縮できるようになったことに加え、医療機器を操作する看護師が乗車した診療車両が患者宅付近の指定箇所まで訪問し、病院在勤中の医師とのオンライン診療が実現できるようになり、通院困難者から喜ばれているとの説明でした。

通院困難者への訪問オンライン診療は必然の方法であり、当広域連合管内でも遠からず導入を検討すべき事業であると思われました。



モバイルカー前での集合写真



長崎県五島中央病院での写真

次に、「ローカル5Gを使用した遠隔診療支援に関する実証事業」について、長崎県五島中央病院の竹島院長より詳細説明を受けた後、外来病棟に移動して専門医より説明を受けました。

高度な知識を有した経験豊富な医師が居る医療機関への距離が遠く、住み慣れた地域で専門的な医療を受けにくい離島医療の大きな課題を解消するための実証事業でした。

現に隠岐から本土の大学病院等へより高度な医療を求めて転院している患者が多いことがこの課題を如実に示しており、長崎県の離島や半島も同様でした。

総務省より受託した「医療分野におけるローカル5G等の技術的条件等に関する調査検討の請負」を活用した実証事業に取り組み、離島の中核病院における診療模様を4K動画等で撮影し、ローカル5Gと光回線を使ってリアルタイムに高精細で鮮明な診療動画を本土の大学病院に伝送することで遠隔診療支援が実用に耐え得るかを確認したそうです。

結果、遠隔診療支援ツールとして十分に実用に耐え得るとの結論に至り、今後はこの方法を継続し、他の離島医療圏や他の都道府県への横展開に資する普及モデルを検討して行くとのことでした。

最後に、どちらの事業も同じ離島として参考にすべき点が多くあり、大変有意義な行政視察となりました。





隠岐空港 航空機事故消火救難総合訓練

10月10日(木) 隠岐空港航空機事故消火救難総合訓練に隠岐病院 DMAT として参加しました。

この訓練は、隠岐空港での航空機事故を想定し、隠岐空港内外の関係機関が緊密な協力のもと行われました。

当院 DMAT は、隠岐空港管理所の出動要請を受け病院から出動し、隠岐空港消防車庫に救護所を設置したのち、傷病者の受入と、処置後の搬送訓練を担当しました。関係機関との連絡方法など訓練して初めて分かることも多く、有意義な訓練となりました。

大切な事や分からないところはメモを取り、必ず身につけます！



事故や災害を想定し、
素早く適切な行動がとれるよう
真剣に全力で取り組みます！

打合せや訓練・研修後の
ミーティング



2024 消防フェア

秋の火災予防運動にあわせて、11月9日(土)隠岐広域連合消防本部において消防フェアを5年振りに開催しました。

一日消防署長に隠岐高校 ALT のポール・フェラー氏をお招きし、消防フェアと一緒に盛り上げていただきました。

オープニングでは下西・原田・都万・中村の保育園児の踊り、隠岐高校吹奏楽部の演奏が披露され、吹奏楽部の演奏に合わせて園児が踊る姿に、大きな拍手が送られました。

当日は、消防訓練展示、消防車両見学、通信指令室見学の他、放水体験等の各種体験ブースを設置し、たくさんの来場者に体験していただきました。



隠岐広域連合消防本部からのお知らせ

沢山のご来場ありがとうございました。
消防フェアは来年も実施予定です。
ぜひお越しください。



一斉放水の
訓練をしています



高所からロープを
利用し降下の
訓練をしています



3階から地面に
ロープを張って降下
の訓練をしています



隠岐広域連合消防本部・隠岐島消防署

〒685-0025 隠岐郡隠岐の島町平440番地 1
TEL 08512-3-0119 (代表) FAX 08512-3-1191
TEL 2-8119 (総合案内) TEL 2-2307 (予防課)
TEL 2-2300 (警防課)

隠岐島消防署島前分署

〒684-0211 隠岐郡西ノ島町大字浦郷60番地 7
TEL 08514-6-1119 FAX 08514-6-1110

隠岐島消防署海士出張所

〒684-0403 隠岐郡海士町大字海士1483番地
TEL 08514-2-1119 FAX 08514-2-1139

隠岐島消防署知夫出張所

〒684-0102 隠岐郡知夫村 1561 番地 15
TEL 08514-8-2119 FAX 08514-8-2139





レインボープラザホテル

Wi-Fi環境改善のお知らせ

令和6年9月に館内のネットワーク接続環境の見直しを行い、客室内およびロビーにて快適に Wi-Fi をご利用いただけるようになりましたので、お知らせいたします。

お部屋のご案内（隠岐島民）

シングルルーム	28 部屋	5,280 円
ツインルーム	2 部屋	4,565 円 ※2 名利用時
バリアフリースツインルーム	1 部屋	4,730 円 ※2 名利用時
和 室	2 部屋	4,565 円 ※2 名利用時
患者等宿泊ルーム（妊産婦）	5 部屋	3,000 円 (税込み) ※対象者条件あり
研修室（20 畳）	10 名以上で団体宿泊可能	3,190 円

設備・サービス内容

Wi-Fi、無料駐車場 42 台（EV 充電用 2 台）、無料朝食、アメニティ、お酒・お土産販売、コインランドリー、自転車無料貸出（先着順）、松江市内無料送迎（午前7:30発 午前9:00発）

皆様のご来館を心よりお待ちしております。



松江市のビジネスホテル

レインボープラザホテル

〒690-0825

島根県松江市学園1丁目8番8号

TEL 0852-27-6900

FAX 0852-27-6915

公式HP

<https://rainbow-plaza.jp/>

